

# 農業委員会だより

## ◎市・市議会に建議書を提出

農業を取り巻く状況はますます厳しいなか、昨年12月21日、養父市農業委員会太田会長ら役員4人は、農業者の利益代表機関として、平成23年度の予算編成に向けた農業施策に対する建議書を市長や議長に提出しました。



北尾議長(左)へ建議書を提出



広瀬市長(右)へ建議書を提出

### ☆建議の主な内容

- ①有害鳥獣害対策についての要請
  - 有害獣の撲滅作戦の展開等
- ②耕作放棄地・優良農地の確保対策
- ③集落営農組織及び農業後継者への支援
- ④環境創造型農業の確立
  - 新堆肥センターの早期完成
  - 有機(完熟)堆肥施用への助成拡大等
- ⑤畜産振興及び家畜伝染病への対応
- ⑥農業委員会の体制強化

### ..... 兵庫県への建議について

農業委員会は、市への建議のほか、兵庫県に対しても「平成24年度兵庫県農業・農村施策に関する建議」のための意見・提案・要望書を提出しました。

【お問い合わせ】地区担当委員または農業委員会事務局  
 ☎664-1450、養父市ホームページ (<http://www.city.yabu.hyogo.jp>)  
 から「農業委員会」で検索してください

### ★耕作放棄地調査について

農地法等の法律に基づき、農業委員会では耕作放棄地調査及びそのフォローアップ(耕作放棄地解消の有無)を行っております。



### 非農地通知書について

農業委員会総会において非農地の決定をした場合、農家へ非農地通知書を送付します。

地目を変更される方はこの通知書を法務局へ持参し変更の手続きをしてください。

なお、将来この土地を農地として利用される場合はその旨お申し出ください。

### 第3回「お米食味会」を開催

農業委員会では、農業に関する知識を深める一環として、昨年12月22日に「お米の食味会」を行いました。

市内外の9サンプルを食味した結果、1位は米食味分析鑑定コンクールで金賞(金賞13品)に輝いた村岡産(市原地区)のコシヒカリ、2位は八鹿町伊佐で有機栽培されたコシヒカリ、3位は1位と同じ村岡産(粗岡地区)のコシヒカリが選ばれました。



出品されたお米を審査する農業委員